

20th Anniversary



ずっと地球で暮らそう

Thank you Press 2022

ANNIVERSARY

20th

活動報告書

第20期 2021年4月1日～2022年3月31日

長年のご支援、誠にありがとうございます。
皆さまからのご寄付とあたたかい声に支えられてきた活動は、
おかげさまで20周年を迎えることができました。
今年度からは、名称を「COSMOエコ基金」に改め、
ロゴマークも一新。

「ずっと地球で暮らそう」という想いをひとつに、
引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

10年後も、30年後も、さらにその先も。 ずっと地球で暮らそう

つなぐ、つながる、つなげる。

「ずっと地球で暮らそう」をコミュニケーションワードに、

2002年、COSMOエコ基金の支援活動はスタートしました。

森林や生態系を守る活動を進めながら、

同時に貧困などの根本的な問題や、地域が抱える社会課題の解決をめざす

取り組みが、国内外で成果を上げています。

これからは、会員の皆さまや

パートナー団体とのつながりを一層大切に育てながら、

基金の枠を超えて共創できる関係も強化。活動の輪をさらに広げていきます。

人と地域、そして地球をつなぎ、

美しい森、清らかな川、豊かな海を未来へつなげるために。

多様なパートナーシップにより、気候変動などのさまざまな課題の解決をめざして、

「地球と人に配慮した脱炭素志向の開かれた地域循環社会」づくりに貢献します。



— COSMOエコ基金の想い。その実現をめざして — 中長期ビジョン

COSMOエコ基金は、多様なパートナーシップにより、気候変動問題に向き合い
「地球と人に配慮した脱炭素志向の開かれた地域循環社会」づくりに貢献しています。

3つの
戦略

社会課題解決への
新しい取り組み

コミュニケーションの
強化

多様な
パートナーシップの
構築

5つの
個別戦略

プログラム

コスモ
グループ内
連携

コミュニ
ケーション

会 員

パートナ
ー

COSMOエコ基金 20年間の歩み 20th

地球温暖化問題をテーマに
「コスモ石油
エコカード基金」設立



2002

グッドデザイン賞受賞
カードを通じた市民参加型の環境活動への取り組みが評価されました。

5プロジェクトも支援

ソロモン諸島とパプアニューギニアで
「熱帯雨林保全」がスタート

2003

わずか1年で会員数56,000名突破

キリバス共和国で
「南太平洋諸国支援」が
スタート



2004

7プロジェクトも支援

キリバス共和国政府より
栄誉を受ける

マングローブの植林活動が認められ、
2008年の感謝状ほか、
2015年には勲章をいただきました。



2008

2009

エコカード基金の活動テーマに
「生物多様性」が加わる

12プロジェクトも支援

宮城で「海を守るために木を植える
森は海の恋人」が
スタート



2010

15プロジェクトも支援

会員さま向けのエコツアーを
山梨と埼玉でスタート

長野・宮城で
「C.W.ニコル・アフンの森と
東松島の森づくり」がスタート

2012

エコカード基金が
10周年を迎える
「種まき塾の里親プロジェクト」を実施。
参加型の取り組みに1,352名が参加。



静岡で「世界遺産 富士山の森を守り
再生させよう」がスタート

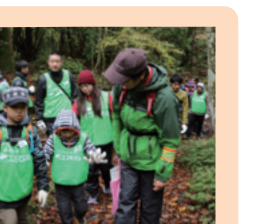
2014

ソロモン諸島から叙勲受章
環境保全と持続可能な農業を
推進したことが評価されました。



2016

エコツアーが
「みんなの参観日」に
リニューアル
寄付金500円の使いみちを体験。



紺綬褒章を受章
熱帯雨林保全活動、植林活動、海岸林再生活動が
高く評価されました。

2018

畠山先生の
わくわくトーク開催
エコツアーリニューアルと同時に、
会員感謝イベントがスタート。



18プロジェクトも支援

中長期ビジョンを発表
森林保全、生態系保全に加え、次世代啓発、
再生可能エネルギーのプロジェクトを支援することを決定。

2019

第28回地球環境大賞「奨励賞」受賞
企業としての受賞に、
エコカード基金の活動が貢献しました。

2021

活動報告書はWEB中心に

名称とロゴマークが一新！

2022 コスモ石油エコカード基金は 「COSMOエコ基金」に！

コスモエネルギーグループでは、主力の石油事業のほか、再生可能エネルギー事業など、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを強化しています。そのなかで、未来に向けてより多くの方々とのつながりを活動を通じて実現していきたいという想いから、基金の名称を「COSMOエコ基金」に変更いたしました。今年は基金の設立から20周年という記念の年でもあります。皆さまのご協力のもと、これからも新たなチャレンジをしてまいりますので、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

ずっと地球で暮らそう



コスモの「C」とエコの「e」をイメージしています。
さらに「木」「山」「水」「大地」を表現するカラーを用いた
ほか、地球にやさしい雰囲気デザインしました。

2021年度プロジェクトレポート

和歌山

生物多様性を体感できる森づくり

特定非営利活動法人 自然回復を試みる会・ビオトープ孟子

支援金額
1,908,500 円

大旗山自然観察道の整備
1.1 km



皆さまからのご支援に感謝します。
2021年度は、「大旗山トレイル」の整備ができました。
この道は、高野山参詣道として活用されていた
歴史深い道であると同時に、
広葉樹林内を歩く自然観察道として
活用できる素晴らしいものです。
今後は、未来遺産運動に活用させていただきます。

絶滅危惧種の鳥類も棲むビオトープで、 子どもたちがカエルやトンボなどの観察をしました。

ユネスコの未来遺産に登録されている孟子(もうこ)不動谷での支援活動は3年目を迎えました。周辺の森では、和歌山県レッドデータブックに記載されているオオタカやミゾゴイなどの鳥類が41種も確認されるなど、豊かな自然が残っている貴重な地域です。残念ながら、予定していたイベントのいくつかは中止になってしまいましたが、未来遺産運動の一環である「わんぱくクラブ」は無事に開催。48名の子どもたちが参加し、ビオトープに棲む生き物を手にふれて観察することができました。また、1.1kmに及ぶ自然観察道が完成し、エドヒガンザクラの苗木も植えました。活動範囲を広げられるため、今後は、この周辺で桜を見ながらの調査活動もできそうです。

滋賀

学ぶ、守る、つなぐ、
琵琶湖の水

認定特定非営利活動法人
びわ湖トラスト

小中高生が、湖水を循環させるための「Wave pump」を試作。合計800トンの表層水を深層へ送ることに成功しています。

2020～2021年度のおもな実績
・環境プログラムの参加者数 197名

皆さまのご支援を受けて大変助かっています。
びわ湖トラストは、琵琶湖を場として、
小学生・中学生・高校生の地球科学教育を
推進しています。やっと子どもたちも育ってききました。
ぜひ持続的なご支援をお願いします。

支援金額
2,000,000 円

上下循環の基礎学習
31名



兵庫

人と動物が共生する
「安賀彩りの森」

特定非営利活動法人
奥播磨夢倶楽部

夏の長雨と冬の積雪に悩まされながら里山を整備。果樹園では、たくさんのプルベリーを収穫できました。

2018～2021年度のおもな実績
・里山の保全面積 のべ40,000㎡

支援金額
3,250,009 円

里山の保全面積
10,000㎡

持続可能な資源循環による
里山モデルづくりにスタッフ一同
取り組んでいます。
ご支援いただき感謝申し上げます。



長野・宮城

C.W.ニコル・アフアの森と
東松島の森づくり

一般財団法人 C.W.ニコル・
アフアの森財団

下草刈りのほか、間伐材を使った箸づくりのワークショップも開催しました。現在は森の手入れを啓蒙する、次世代のリーダーを育成中です。

2019～2021年度のおもな実績
・未来遺産運動の参加者数 177名
・保全エリアの管理面積 30,594㎡

今年でアフアの森財団も設立20周年。
皆さまのご支援のおかげで、
ここまで森を守り続けて来られました。
これからも次の世代に多様な豊かな
森を残していくためにがんばっていきます。

支援金額
2,856,676 円

森林の整備面積
100,000㎡

2014～2021年度のおもな実績
・アフアの森と東松島の森
啓発活動の参加者数 のべ580名
・アフアの森 整備面積
のべ700,000㎡



国内で！
SNSでの情報発信や
オンラインイベントなど、
たくさんの新しい試みにも
取り組んでいます。

徳島

地域住民で守る
神山の里山保全

認定特定非営利活動法人
グリーンバレー

馬の力を借りて木材などを運ぶ「馬搬」を、高校生など若い人たちにも体験してもらいました。

2017～2021年度のおもな実績
・里山の整備面積 のべ40,000㎡
・啓発活動の参加者数 398名

支援金額
2,949,602 円

馬搬技術の習得研修
43名

いつもあたたかなご支援ありがとうございます。
私たちは、大型機械をもっていなくても
放置林や耕作放棄地の手入れができるよう、
馬を扱う技術を勉強し、馬耕馬搬にチャレンジしています。
木育の場でもできあがり手仕事の
楽しさを伝えていきます。



宮城

海を守るために
木を植える
森は海の恋人

特定非営利活動法人
森は海の恋人

ふだんの間伐作業に加えて
情報発信にも注力。インタ
ビュー動画をきっかけに、新た
なつながりも生まれています。

2011～2021年度のおもな実績
・植林 6,340本
・植樹祭の参加者数 6,025名

支援金額
2,709,610 円

SNS投稿閲覧数
合計 13,652回



宮城

海岸林再生
10か年計画

公益財団法人 オイスカ

ボランティアの方々と海岸
林を整備。PR活動にも力を
入れ、地元の新聞やTV番組
で取り上げられました。

2018～2021年度のおもな実績
・里山の整備と景観の向上
のべ100,000㎡

支援金額
2,000,000 円

里山の整備面積
33,000㎡

段階的にクロマツの間伐をし、
さらに太く、高く、深く広く根を張るよう、
今後も責任をもって育てていきます。
ご支援ありがとうございます。



東京

八王子の里山を
明るい森に
変えていこう

特定非営利活動法人
森のライフスタイル研究所

外部パートナーの方々と里山
を整備。3つの保育園では、
間伐材を使ったお箸づくりの
出前授業を実施しました。

2018～2021年度のおもな実績
・里山の整備と景観の向上
のべ100,000㎡

支援金額
2,000,000 円

里山の整備面積
33,000㎡

東京・八王子の里山への
ご支援ありがとうございます。
明るく元気な森へと育てていきます。



神奈川

竹林を間伐して
鎌倉の森を取り戻そう

一般社団法人 地球の楽校

孟宗竹や真竹を伐った場所
に、地元の幼稚園児と一緒に
ドングリの苗を植えました。

2019～2021年度のおもな実績
・啓発活動の参加者数
のべ3,872名

支援金額
1,629,000 円

植樹・森林整備参加者
94名

ご支援に感謝します。
森や里山に関わるさまざまな団体・個人による、
「森のプラットフォームがまくら」を立ち上げました。
活動が市域ぐるみになっていくことを望みます。



宮城

鳴子温泉の地熱と
暮らす

特定非営利活動法人
スパと鳴子温泉自然エネルギー

再生可能エネルギーの重要
性を伝える教材が完成。さっ
そく小中学校などで実施した
出前授業で活用しています。

2020～2021年度のおもな実績
・出前授業 15回
・教材開発 3本

支援金額
1,902,086 円

出前授業の開催
9回

ご支援感謝します。
カーボンニュートラルをキーワードに
加えて出前授業を継続します。



宮城

海岸林再生
10か年計画

公益財団法人 オイスカ

ボランティアの方々と海岸
林を整備。PR活動にも力を
入れ、地元の新聞やTV番組
で取り上げられました。

2016～2021年度のおもな実績
・クロマツの育苗 275,818本
・活動報告会の参加者数 22,354名

支援金額
4,000,000 円

海岸林の整備面積
1,030,400㎡

鈴木 和代さん 吉田 俊通さん

静岡

世界遺産 富士山の森を
守り再生させよう

認定特定非営利活動法人 富士山クラブ

2016～2021年度のおもな実績
・北山工業団地と西白塚協定林と
栗倉里山整備面積 のべ152,000㎡
・北山工業団地と
西白塚協定林の整備回数 のべ51回

支援金額
2,867,501 円

森林の整備面積
18,900㎡

ご支援ありがとうございます。
豊かな自然環境を守り、楽しさや学びを多くの方
に伝えたいようがんばっています！



2つのフィールドで森林を整備。
新たなワークショップもはじめました。

富士山という雄大なフィールドでの活動は、人が暮らすエリアに近い里山と原生林に近い奥山の2カ所で、それぞれの特性を生かした活動を進めています。2021年度は緊急事態宣言の影響もあり、予定よりも遅れる場面もありましたが、里山エリアでは目標としていた面積の森林整備を完了できました。また、いのちの大切さを知ってもらうためにシカを解体するプログラムにもトライしましたが、多くの前向きな声から参加者から届いています。富士山の腹中に位置する奥山エリアでは、たくさんの方がボランティアとして参加してくれたこともあり、歩道の整備がかなり進みました。2022年度以降の活動に、大きなプラスとなりそうです。

海外で！

現地の人たちを中心に、
環境保全と経済的自立への
取り組みが着実に
進行しています。



ソロモン諸島

熱帯雨林保全

特定非営利活動法人
バシフィックガーデン

職業訓練校では、熱意ある若
者たちが巣立ちました。試作
を重ねたカカオチョコレート
は、いよいよ商品化へ。

2002～2021年度の
おもな実績

- 緑化整備面積 20,000㎡
- 職業訓練校の卒業生数 365名



今年はコロナなどの影響によりソロモン諸島での
活動制限が余儀なくされました。
継続の力で新たなチャレンジをしています。
応援よろしく願っています。

支援金額

7,961,000円

職業訓練校の卒業生

131名



ネパール

野口健 ヒマラヤに 森をつくる

特定非営利活動法人
ピーク・エイド

これまで植林したマツやモ
ミは、80%を超える活着率
を達成。新しい苗木もすく
すくと育っています。



2016～2021年度の
おもな実績

- 苗木の育成・植林
のべ81,000本

支援金額
4,622,358円

植林した苗木の管理

30,000本



キリバス共和国

南太平洋諸国支援

特定非営利活動法人 国際マングローブ生態系協会 (ISME)

2004～2021年度の
おもな実績

- マングローブの植林 160,120本
- 植林の参加者数 1,891名

支援金額
687,778円

マングローブの植林

11,550本



コロナで雇用機会が
失われた若者たちにお祝いし、
海岸侵食を軽減するための
マングローブ植林を
続けています！



毛塚 みおさん 大城 のぞみさん 金城 あけみさん

現地の若者たちが大活躍。日本人が渡航できないなか、
計画を上回る数のマングローブを植林できました。

地球温暖化に起因する海面上昇から、海岸線の侵食を防ぐプロジェクトです。
2021年度は、キリバス政府による入国規制の影響で、残念ながら日本人の専門家は
渡航することができませんでした。そんな頭を悩ます状況でしたが、現地の若者を
新たに採用することで困難を乗り越えることができたのです。5月には、彼らだけで
マングローブの種を採取。さらに空港から市街地への道路「アナナウコースウェイ」
周辺をはじめとした海岸線には、当初の計画を上回る数の苗木を植えることに成功
しています。現地キリバスではコロナ禍の影響で仕事を失う人が増えているなか、
わずかではありますが雇用創出にも貢献できています。

パプアニューギニア

熱帯雨林保全

公益財団法人 オイスカ

2002～2021年度の
おもな実績

- カカオ苗の支援・植林 63,693本
- 女性エンパワメント 394名

支援金額
5,788,118円

お米の収穫

1,862kg



ご支援ありがとうございます。
今年も現地の農民の方々と一緒に
かけがえのない熱帯雨林を守る
活動を続けていきます。

佐原 美知勝さん

地元住民の経済的な自立を促すため、
女性エンパワメント研修にも力を入れています。

基金の設立当初から支援を続けているパプアニューギニアでのプロジェクト
です。2021年度は、さまざまな制限がある状況でしたが、着実に成果を残す
ことができました。女性の活躍をめざした研修プログラムでは、ピーナッツ加工
研修やパンづくり教室にたくさんの方々にご参加いただき、技術の習得に貢献
できました。ガウリム村で実施した有機稲作栽培には、村長の推薦を受けた11名の
青年が参加し、天候に恵まれたこともあり1,862kgのお米を収穫できました。
ほかにも定置有機農法を定着させるために、栽培しているタロイモを害虫から
守るための調査を実施。水稻栽培や浅植えという試みを行い、期待できそうな
結果を出しています。



フィリピン

異常気象に負けない 森づくり

公益財団法人 オイスカ

草刈りやツル刈りによって、
植林した苗木が元気に生育。
生物多様性調査では、絶滅
危惧種を含む143種を確認
できました。



支援金額
6,461,026円

植林した苗木の生存率

90%

ご支援をいただき、ありがとうございます。
おかげさまで、地元で育つ種類の木を植えることで、
森林火災などから森を守る活動ができています。

プロジェクトマネージャーの
マリオ・ロベスさん(右から2人目)と現地ボランティアの皆さま

2018～2021年度の
おもな実績

- 養蜂箱の製作 210個
- 養蜂研修の参加者数 85名

支援金額
2,935,000円

養蜂箱の製作

50箱

プロジェクト
完了!

ご支援ありがとう
ございました。

2021年度、
村人は720mL(瓶換算で1,000本分)の
ハチミツを採取することができました。
会員の皆さまのお力添えに
深く感謝申し上げます。

リモートによるコミュニケー
ションが機能し、すべての目標
を達成。収穫したハチミツは、
720mLボトルで1,000本分に。



現地ボランティアの皆さま

収支報告

収入の部

カーライフスクエアアプリポイント

615,000円

アプリご利用のお客さまによる
キャッシュバックポイントの
ご寄付(500ポイント単位)

コスモでんき グリーン契約者

69,000円

コスモでんきグリーン
ご契約により、
コスモ石油マーケティング様が
ご契約者お一人当たり500円の
寄付金を拠出

エコカード会員拠出金

31,689,500円

エコカード会員さまによる
年間500円のご寄付

収入
2021年度合計
65,855,184円

1 ECOバッテリー売上一部

機コスモトレードアンドサービス拠出金

1,137,990円

2 プラチナユーザー募金

コスモエネルギーホールディングス(株)拠出金

8,205,000円

3 カード売上一部

コスモ石油マーケティング(株)拠出金

24,137,683円

コスモエネルギーグループからの拠出金

33,480,673円

①+②+③

預金利息 1,011円

環境配慮型バッテリーの
売上1個につき10円を
寄付しています。



※コスモECO.Rスタンダードは一部
商品を除き1個あたり50円

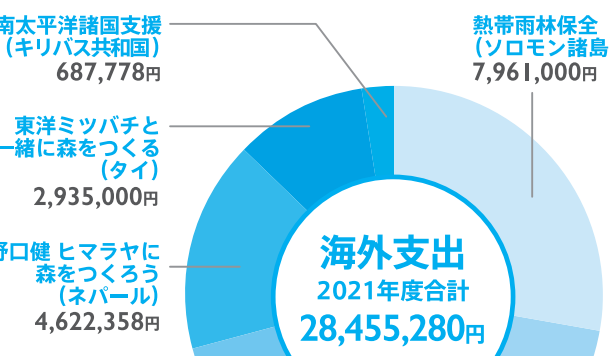
給油や洗車によるカードご利用
金額の一部を寄付しています。



収入の部 2021年度合計

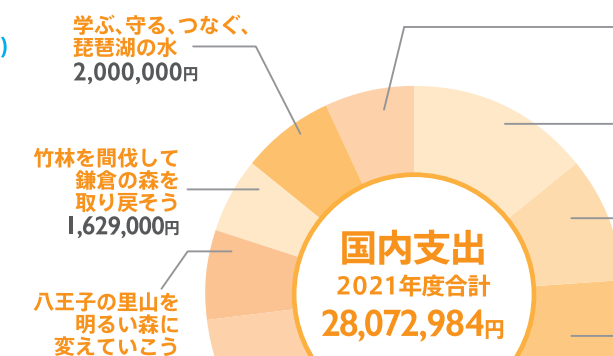
65,855,184円

支出の部



海外支出小計

28,455,280円

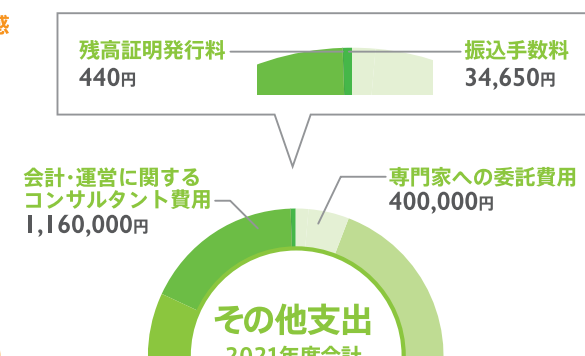


国内支出小計

28,072,984円

その他支出小計

6,718,833円



支出の部 2021年度合計

63,247,097円

理事長あいさつ

2022年度よりCOSMOエコ基金の理事長として着任致しました、ルンソカ典子と申します。
まずは、新型コロナウイルス等の感染症に影響を受けられた方々、近年各地で増加して
いる自然災害の被害にあわれた方々へ、心よりお見舞い申し上げます。
さて、当基金は設立から20周年を迎え、この節目の年に「コスモ石油エコカード基金」
から「COSMOエコ基金」へ名称を一新致しました。20年もの長い間、継続して皆さま
より温かいご支援を頂いておりますこと、この場をお借りして深く御礼申し上げます。
2021年度は、2015年に採択されたパリ協定の「1.5度目標」が事実上「世界共通の目標」
になり、脱炭素に向け、迅速な取り組みの必要性を改めて確認致しました。



COSMOエコ基金
理事長

ルンソカ 典子

我々コスモエネルギーグループでは、事業活動から排出される直接的な温室効果ガスの排出削減だけではなく、風力発電
事業を中心とした再エネ事業の強化を進めており、次世代エネルギーの開発を推進するなど、一企業としても目標へ確実に
進めるための施策を行っています。

また、気候変動に加え、「生態系を保護し回復する」ことが2050年の生物多様性の包括的な世界目標として挙げられて
いますが、当基金では兼ねてより「生態系の回復・保全」を活動テーマとして取り組んでおります。今後も変わらず活動を
着実に推進していくと共に、パートナー団体のみならず、多様なパートナーシップを構築しながら、地球と人に配慮した
脱炭素志向の開かれた地域循環社会を目指し、皆さまと共に歩んでまいりたいと考えております。

今後とも当基金を宜しくお願いいたします。



COSMOエコ基金評議員
サステナブル経営総合研究所 所長

多田 博之

評議員メッセージ

従来のコロナ禍に加え戦争が
勃発し、さらには大型台風や洪水、
熱波の被害に日本のみならず
全世界がさらされています。これ
らは気候危機の顕在化に他なり
ません。今後更なる深刻化が予想
され、生物多様性の危機も進行
し、私たちの住む地球環境は急激
に劣化が進んでいます。そうした中、SDGsは人々の行動変容を強く
求めています。それは簡単なことではありません。COSMOエコ
基金は誰もがワンコインで参加できる手軽さが特徴であり、私たち
がライフスタイルを変える入口になるものです。多くの方々の参加を
期待すると共に、基金のさらなる発展、進化を願っています。



これからの活動に役立てていきます

アンケートへのご協力をお願いします!

スマホから
でもOK!



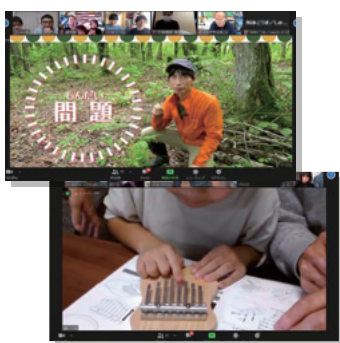
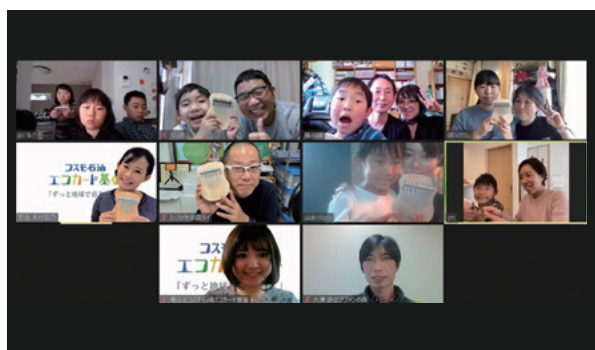
<https://cosmooil.co.jp/question/>

2021 EVENT REPORT

10月

オンラインエコツアー

8組25名の方が全国各地から参加。森に関するクイズ大会のほか、楽器づくりのワークショップに挑戦していただき、盛り上がることができました。



11月

トークセッション

野口健さん×畠山重篤さん

オンラインで会員さま感謝イベントを開催。森づくりの効果や子どもたちが自然体験する意義などを、熱のこもったトークのなかで聞くことができました。



環境コミュニケーションサイト

COSMO ecolozoo 開園!

皆さま、昨年オープンしたこちらのサイトはご覧になりましたか。地球のことが大好きな生き物たちが、COSMOエコ基金のことはもちろん、話題の環境トピックスをわかりやすく紹介してくれます。ぜひ、遊びに来てください。

ここからのぞいてみてね

<https://ecolozoo.cosmo-energy.co.jp/>



遊びに来て
ほしいですー!



編集後記

最後までお読みいただきありがとうございました。長引く新型コロナウイルスの影響を受けながらも、オンラインを活用し、現地と密なコミュニケーションを取りながら、活動を着実に進めてまいりました。基金20周年を無事迎えられました感謝の気持ちを込めて、イベントを予定しておりますのでぜひご参加ください。また、皆さまのお声を参考に、より良い基金をつくり上げていきたいと考えておりますので、アンケートの回答をよろしくお願いいたします!

COSMOエコ基金
事務局
滝田 亜実



〒105-8302 東京都港区芝浦1丁目1番1号
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ内
COSMOエコ基金事務局 TEL:03-3798-3101



この活動報告書は、
FSC認証の紙を
使用しています。